

APEC 女性と経済に関するハイレベル政策対話「宣言」

(概要・内閣府仮訳)

我々APECの閣僚等は2011年9月16日、クリントン米国国務長官議長の下サンフランシスコで会合。昨年11月、横浜において、APEC首脳は、地域経済において女性の潜在能力が依然として活用されていないと認識。ジェンダー平等は経済社会発展の鍵。APEC首脳は、資金、教育、訓練、雇用、技術及び保健制度への女性のアクセスを改善するという意志を表明。

本年以降、APECエコノミーは、女性の可能性を最大限に引き出し、女性の才能を活用し、経済成長に向けて女性の貢献を最大化するために具体的な行動をとる。女性の経済的エンパワーメントの支援は、APEC首脳の成長戦略を遂行する上で重要な要素。

企業と政府における経済に関する全てのレベルでの女性の積極的な参画は、良好な社会的・環境的利益をもたらす。APECエコノミーにおける女性の経済的機会を拡大するため、具体的な行動と政策の実施、法律や規制の改善が必要。また、「APEC女性と経済の政策パートナーシップ」の設立を歓迎。

課題に対処するため、我々は政府関係者に以下のことを求める。

1 資本へのアクセス

- 相続、夫婦の共有財産、動産及び不動産の所有権等に関する女性の法的地位の検証
- 女性起業家のための、金融サービスへのより広範なアクセスの促進
- 少額融資を含めた中小企業の融資プログラムの一覧表の作成、活用の検証
- 女性が経営する中小企業の資本アクセス能力改善に関する、政府による好事例の共有、検証
- 中小企業とそのファイナンスに関する性別データ収集についてのOECD等の関与への協力

2 市場へのアクセス

- 女性経営者・起業家の直面する規制等の障壁を取り除く、政府等のプログラムの検証
- ビジネス関係と流通経路へのアクセスを支援する、女性のネットワーク等の検証

3 能力技能形成

- 女性の能力及び女性がスキルを身につけることを阻害する差別的慣行の排除
- 政府による女性の起業家相談や訓練機会を支援する好事例の共有及び検証
- 中小企業の支援プログラムにジェンダーの分析を組み入れることによる理解促進
- 女性経営者の研修にあたり、各エコノミーのIT技術利用の好事例の共有
- 小規模及び零細企業における女性のビジネスモデルの共有

4 女性のリーダーシップ

- 次世代の女性のリーダーの後押し
- 経済成長・企業の競争力に対するジェンダー多様性イニシアティブの効果の共有、意識向上
- 女性のエンパワーメントのための施策を促進することにより得られる経済的利益の広報
- 農村及び先住民の女性、社会的企業の公平な参加の促進、機会へのアクセスの増大
- 女性起業家やビジネスリーダーの地位向上のためのモデル化
- ABACメンバーへの女性の参画促進（少なくとも1人は女性とする）
- 取締役や政府における上級管理職の女性の数を増やすための、積極的アプローチと官民協働促進

2011年を超えて 今後のAPEC開催エコノミーが、更なるハイレベル・セッションを実施することを奨励。